

I 団体情報

1 基本情報

...R7評価シート（R6決算）より転記
...R6具体的な行動計画より転記
...新たな記載欄

団体名	(公財) さっぽろ青少年女性活動協会	所管課 記入者	子) 子どもの権利推進課
基本財産	10,000千円	本市出資額	2,500千円 (出資割合 25.00%)
設立年月日	昭和55年(1980年) 4月1日	出資年月日	昭和55年(1980年) 4月1日
設立・出資目的	(設立目的) 本団体は、人とのつながりを通じて、札幌市の青少年の健全育成と青少年女性の社会参加を促進し、魅力あふれる地域社会創造のための主体的な活動を支援することにより、地域社会の発展及び向上を図り、もって豊かな生活の実現に寄与することを設立目的としている。 (出資目的) 本市では、第5次「さっぽろ子ども未来プラン」を策定し、子どもの権利を大切にする環境や、安心して子どもを生み育てられる環境の充実等を目標とした様々な取組を行っている。本団体への出資を通じて、効率的な児童会館の施設運営等、子どもの居場所や体験機会を創出する事業展開が可能となり、これらの事業により青少年の健全育成を図ることを出資目的としている。	沿革	昭和53年 札幌グループ・ワーク協会設立 昭和55年 財団法人札幌市青少年婦人活動協会設立 平成11年 札幌市内児童会館全館管理運営業務受託 平成15年 財団法人札幌市青少年女性活動協会に名称変更 平成21年 札幌市滝野自然学園を自主運営施設として管理運営 平成25年 公益財団法人に移行
代表者	理事長（常勤） 本間 芳明（市OB）		
主な出資者	① 札幌市 (25.0%) ② (公財) さっぽろ青少年女性活動協会 (25.0%) ③ ④ ⑤ ⑥		

2 実施事業

① 児童会館・ミニ児童会館管理運営業務	② 地域活動等事業
③ 札幌エルプラザ公共4施設管理運営事業	④ 若者支援総合センター・若者活動センター管理運営事業
⑤ 青少年山の家管理運営事業	⑥ 札幌市定山溪自然の村管理運営事業
⑦ こども劇場管理運営事業	⑧ 北方自然教育園管理事業

⇒「事業ごとの状況」参照

3 団体職員・構成員等

	本市OB	本市派遣	プロパー	その他	総数
役員					
常勤理事	2	0	1	0	9
常勤監事	0	0	0	0	
非常勤理事			4		
非常勤監事			2		
職員					
常勤管理職	0	0	29	0	2126
常勤一般職	10	0	762	337	
非常勤職員			988		

役員の任期		
理事	2	年
監事	4	年
代表権のある役員の 就任年月		
理事長	R5.6	
職員総数の推移(人)		
R05.4.1時点	2023	
R06.4.1時点	2013	

プロパー職員の年齢構成			
10歳代	0	40歳代	200
20歳代	180	50歳代	202
30歳代	173	60歳代	36
平均年齢	41.4 歳		

令和7年4月1日現在(単位:人)

プロパー職員の退職・採用状況(人)					
	退職		採用		募集
	定年	中途	新卒	中途	
R4	12	56	20	23	60
R5	3	41	19	31	75
R6	17	56	41	47	55
R7	27	40	25	45	70

補足
中途退職者数は年度によって変動が大きく、また、年度によっては想定よりも多くの職員が退職することがあるため、令和6年度より随時採用を進め、人材確保に努めている。

4 財政状況

※数字は団体決算ベース（金額単位：千円）

区 分		R5年度決算	R6年度決算	(経常収益比)	(前年比)
財務状況	正味財産増減計算書				
	経常収益(a)	7,715,012	8,031,201	(100.0%)	(+316,189)
	経常費用(b)	7,722,940	8,064,611		(+341,671)
	うち管理費等(c)	51,150	51,152	(0.6%)	(+2)
	うち人件費(d)	5,262,799	5,523,593	(68.8%)	(+260,794)
	当期経常増減額(e)	▲ 7,928	▲ 33,410		(▲ 25,482)
	当期正味財産増減額(f)	▲ 23,250	▲ 37,328		(▲ 14,078)
	資産(g)	2,548,311	2,596,022		(+47,711)
	流動資産(h)	1,154,952	1,000,142		▲ 154,810
	固定資産(i)	1,393,359	1,595,880		(+202,521)
貸借対照表	うち基本財産(j)	10,000	10,000		0
	負債(k)	1,495,908	1,582,260		(+86,352)
	流動負債(l)	745,414	834,628		(+89,214)
	固定負債(m)	750,494	747,632		(▲ 2,862)
	正味財産(n)	1,052,403	1,013,762		(▲ 38,641)
	借入金残高(o)	0	0		0

6 所管局による検証（R6行動計画より）

今後の在り方 (設立・出資目的が現在も同様に続いているかにも触れること。)	(1) 団体の在り方、出資の在り方 当該団体は、札幌市の青少年の健全育成と青少年女性の社会参加の促進を目的として昭和55年に出資・設立したものであり、その目的は、現在においても継続して取り組むべき状況にある。 また、当該団体は、札幌市の青少年育成支援をはじめとする子ども施策の推進を補完・代行する役割として、児童会館の管理運営事業や若者支援事業等を効果的に展開しており、今後も引き続き、出資・設立目的の達成に向けて、事業を拡充していく必要がある。 したがって、持続可能な社会の構築が求められる現代において、市施策の推進や行政課題の解決のため、目まぐるしく変化する社会ニーズを敏感に感じ取りながら、新しいスタイルでの事業展開にも意欲的に取り組み、市と当該団体が一体となって活動を継続していく必要があることから、当該団体への関与を継続していく必要性が認められる。
	(2) 経営の安定性や自立を高める方策 (1)を踏まえ、当該団体が、出資目的である青少年育成支援をはじめとする子ども施策の推進のための効果的な事業を展開し、地域社会の発展及び向上を図るための取り組みを積極的に進めていくべきと考える。 そのために、各指定管理施設の運営のみならず、民間事業者等からの事業受託や札幌市以外を含めた企画提案事業（プロポーザル）などへ積極的に参加し、新たな事業を展開する等、一層の挑戦を継続していく。これにより、自主事業の収益額を増やし、経営の安定性及び自立性の向上を目指す。 また、コロナ禍により減少した各施設の利用者数や事業参加者数は、回復傾向ではあるものの、コロナ禍によって停滞していた期間があったことで、人との関わりが希薄化する等の新たな社会課題が顕在化した。その課題解決に向けた知識・技術を有し、対応できる専門性の高い職員（人材）の育成に注力し、各種施策を踏まえ、多方面に対して、適切な支援が即時行える体制を構築することで、組織としてより自立性の向上を図る。

7 他の政令指定都市の状況

【本団体と類似の外郭団体】（市町村/団体名/活動内容） 横浜市／（公財）よこはまユース／青少年の社会的な課題への対応、放課後児童育成推進等に、地域や企業、関係機関と協働・連携した取組を推進している。 仙台市／（公財）仙台こども財団／まち全体がこどもや子育て家庭を応援し、こどもたちが安心して成長することができるよう、多様な主体と連携を深めながら様々な取組を行っている。 京都市／（公財）京都市ユースサービス協会／青少年が市民社会の担い手として成長するため、自主的な活動の機会提供と、課題を乗り越えるための必要な支援を行っている。 【主要事業の実施状況】（実施事業：市町村/実施手法） ①児童会館：広島市／直営（児童会館数121館） ③男女共同参画センター（札幌エルプラザ内）：横浜市／（公財）横浜市男女共同参画推進協会／指定管理（非公募） ④若者支援総合センター：京都市／（公財）京都市ユースサービス協会／指定管理（公募）

5 本市の財政的関与

※数字は札幌市決算ベース（金額単位：千円）

区 分	R5年度決算	R6年度決算	(前年比)
市補助金・交付金・負担金	0	0	0
市委託料	6,924,790	7,168,376	(+243,586)
市業務委託料	2,368,631	2,470,232	(+101,601)
うち随意契約	2,313,633	2,414,245	(+100,612)
市指定管理費	4,556,159	4,698,144	(+141,985)
うち非公募	4,317,942	4,458,693	(+140,751)
(参考) 再委託額	443,278	488,250	(+44,972)
うち市業務委託分	0	0	0
再委託率	(6.4%)	(6.8%)	(+0.4%)
市貸付金	0	0	0
市貸付金残高	0	0	0
損失補償等限度額	0	0	0
損失補償契約等に係る債務残高	0	0	0
(参考) 市施設利用料金収入	206,151	214,268	(+8,117)
うち非公募	113,897	120,495	(+6,598)

II 事業ごとの状況

事業内容 1	児童会館・ミニ児童会館管理運営業務	採算性	採算性 (市補助等除く)	市施策関係性	民間代替性	
		○	/	○	×	
主要事業名	児童会館管理運営事業・ミニ児童会館管理運営業務	[設立・出資目的と当該事業との具体的な関連性]		児童の文化的素養を培い、その福祉を増進する。 児童クラブ：留守家庭児童の安全確保と健全育成を図るため。		

... R7評価シート（R6決算）より転記
... R6具体的な行動計画より転記

1.事業内容	市支出欄	金額欄
児童会館における施設・設備の維持管理業務	市指定管理費（非公募）	3,949,727（千円）
児童会館における遊びを通じた青少年の健全育成		
児童会館における親子の交流の支援		
児童会館における地域との合同行事の実施		
児童会館における使用承認等業務		
ミニ児童会館の管理運営	市委託料（随意契約）	2,326,673（千円）
ミニ児童会館における遊びを通じた青少年の健全育成		
児童会館職員による子育て支援事業	市委託料（随意契約）	266（千円）

2.実施結果

(1)事業収支（単位：千円）				(2)活動指標			
項目		R5年度	R6年度	① 児童クラブ出席児童数（累計） ② 開館日数（累計） ③ 事業実施回数 ④ 障がい児の受入れ検討会議実施回数 ⑤ 中・高校生の夜間実施回数（累計）	R5年度実績	R6年度目標	R6年度実績
収入		6,063,708	6,317,700		2,700,609人	2,800,000人	2,775,690人
（経常収益比）		(+78.6%)	(+78.7%)		58,407回	58,506回	58,352回
市補助金・交付金・負担金		0	0		37,456回	38,000回	33,595回
市業務委託料		2,221,120	2,326,939		44回	40回	44回
市指定管理費		3,805,639	3,949,727		8,709回	8,850回	9,199回
市施設利用料金収入		20,655	20,912				
自主事業収入（補助金除く）		0	0				
その他収入		16,294	20,122				
項目		R5年度	R6年度				
費用（支出）		6,059,956	6,362,210				
事業費		5,737,396	5,977,324				
管理費等		322,560	384,886				
項目		R5年度	R6年度				
収支差		3,752	▲ 44,510				
収支比率		100.06%	99.30%				

(3)成果指標				R5年度実績	R6年度目標	R6年度実績
① 児童クラブ登録児童数 ② 利用者数（累計） ③ 障がい児受入れ人数 ④ 中・高校生の夜間利用者数（累計） ⑤ 利用者アンケート総合的満足度				26,309人	27,000人	27,584人
				3,792,110人	4,065,000人	4,087,892人
				1,299人	1,400人	1,475人
				44,283人	46,000人	56,139人
				86.7%	85.0%	87.3%

3.所管局による評価			
事業目的に対して事業の効果は ☐ 十分出ている ☒ 高める余地あり ☐ 出していない			
児童会館全体として利用者数が増加しており、成果指標においては目標を全て達成できている。また、利用者アンケートの結果においても、非常に高い評価を得ていることから、運営状況は良好だと判断できる。一方、活動指標については、インフルエンザの流行等により事業実施回数が目標値を下回る結果となった。			
今後も、多様化する利用者のニーズを踏まえた上で、全指標における目標達成を目指し、引き続き児童会館としての役割を果たすよう努めていただきたい。			

事業内容 2	地域活動等事業	採算性	採算性 (市補助等除く)	市施策関係性	民間代替性	…R7評価シート（R6決算）より転記 …R6具体的な行動計画より転記
		×	×	○	○	
主要事業名	地域活動等事業	[設立・出資目的と当該事業との具体的な関連性]		多様な体験活動による青少年の健全育成と社会参加、市民や企業が相互に連携できるネットワーク作りや情報収集・提供の拠点を旨とする等、市民活動の振興を目的とする。		

1.事業内容	市支出欄	金額欄
滝野自然学園運営業務（自主管理施設）	（市支出なし）	0（千円）
自主キャンプ・イベント事業		
受託キャンプ事業・受託指導事業・企画提案イベント事業	市委託料（一般競争入札）	3,181（千円）
企画提案イベント事業	市委託料（随意契約）	1,649（千円）
さっぽろまなびのサポート事業「まなべえ」	市委託料（一般競争入札）	55,987（千円）
子どものくらし支援コーディネート事業	市委託料（随意契約）	31,856（千円）
ヤングケアラー相談サポート事業	市委託料（随意契約）	7,493（千円）
一時保護所特別活動支援業務・一時保護所特別野外活動実施支援業務	市委託料（随意契約）	1,166（千円）

2.実施結果									
(1)事業収支（単位：千円）				(2)活動指標		R5年度実績	R6年度目標	R6年度実績	
項目		R5年度	R6年度	①	自主キャンプ・イベント事業の開催		45回	42回	42回
収入	（経常収益比）	(+7.8%)	(+7.8%)	②	受託キャンプ事業の開催		3回	3回	6回
	市補助金・交付金・負担金	0	0	③	受託指導事業の開催		55回	55回	15回
	市業務委託料	96,072	101,332	④	滝野自然学園の利用団体数		110団体	110団体	120団体
	市指定管理費	0	0	⑤	子どものくらし支援コーディネーター事業運営（コーディネーター人数）		7人	8人	8人
	市施設利用料金収入	0	0	(3)成果指標		R5年度実績	R6年度目標	R6年度実績	
	自主事業収入（補助金除く）	503,776	527,111	①	自主キャンプ・イベント事業参加人数		1,315人	1,500人	1,293人
	その他収入	214	185	②	受託キャンプ事業参加人数		417人	450人	420人
	項目	R5年度	R6年度	③	受託指導事業参加人数		5,215人	3,000人	3,204人
	費用（支出）	627,080	623,682	④	滝野自然学園利用人数		5,165人	4,000人	5,958人
費用（支出）	事業費	613,755	608,907	⑤	さっぽろまなびのサポート事業参加人数		549人	600人	556人
	管理費等	13,325	14,775	3.所管局による評価					
項目		R5年度	R6年度	事業目的に対して事業の効果は ☐ 十分出ている ☒ 高める余地あり ☐ 出していない					
収支差		▲ 27,018	4,946	各事業への参加人数については、概ね安定した人数を確保できており、特に滝野自然学園の利用団体数及び利用人数は、目標値と前年数値を上回っている状況である。一方、受託指導事業においては、事業受託できなかったことにより、開催数が前年数値と比較して大幅に減少した。目標値に到達していない事業は他にも見られることから、引き続き、多様な市民を対象とした事業ノウハウや他部門・他団体との連携を強化し、より効果的な事業展開を期待したい。					
収支比率		95.69%	100.79%						

事業内容3	札幌エルプラザ公共4施設管理運営事業	採算性	採算性 (市補助等除く)	市施策関係性	民間代替性	...R7評価シート（R6決算）より転記 ...R6具体的な行動計画より転記
		○	○	○	×	
主要事業名	札幌エルプラザ公共4施設管理運営事業	[設立・出資目的と当該事業との具体的な関連性]		札幌市男女共同参画センター：男女共同参画の推進に関する活動の総合的な拠点施設として設置。 札幌市消費者センター：消費生活に関する情報の収集及び提供、相談等を行い、市民の消費生活の安定及び向上を図るために設置。 札幌市市民活動サポートセンター：市民活動の総合的な促進を図ることにより、活力ある地域社会の実現に寄与するために設置。 札幌市環境プラザ：環境に優しい社会を創造し、地球環境の保全に貢献していくため、環境保全に関する活動の総合的な拠点として設置。		

1.事業内容	市支出欄	金額欄
統括管理業務	市指定管理費（非公募）	256,656（千円）
施設・設備等の維持管理に関する業務		
複合施設総合管理業務		
事業の計画及び実施に関する業務		
付随業務	市委託料（随意契約）	33,018（千円）
市委託業務		

2. 実施結果

(1)事業収支（単位：千円）

項目	R5年度	R6年度
収入	378,588	391,740
（経常収益比）	(+4.9%)	(+4.9%)
市補助金・交付金・負担金	0	0
市業務委託料	42,275	33,018
市指定管理費	261,771	256,656
市施設利用料金収入	65,285	69,812
自主事業収入（補助金除く）	6,163	29,298
その他収入	3,094	2,956
項目	R5年度	R6年度
費用（支出）	371,876	399,276
事業費	361,468	389,660
管理費等	10,408	9,616
項目	R5年度	R6年度
収支差	6,712	▲ 7,536
収支比率	101.80%	98.11%

(2)活動指標

	R5年度実績	R6年度目標	R6年度実績
① 市民活動相談に係るプッシュ型広報の実施	25回	24回	25回
② 環境活動の機会提供	62回	55回	59回
③ 市民活動啓発事業	9回	10回	13回
④ 男女共同参画に関わるロールモデル、事例の発信	24件	20件	16件
⑤			
(3)成果指標	R5年度実績	R6年度目標	R6年度実績
① 利用者アンケートにおける総合的な満足度	91.4%	90.0%	93.2%
② 市民活動相談件数	759回	744回	722回
③ 利用者総数	454,643人	509,000人	520,124人
④ 情報センター利用後、エルプラザの施設・事業を利用・参加した人数	65人	150人	196人
⑤			

3.所管局による評価

事業目的に対して事業の効果は

□十分出ている

■高める余地あり

□出していない

活動指標・成果指標はともに3項目で目標を達成している。利用者総数は目標を大きく上回っており、利用者満足度も高い水準であることから、一定の成果は上がっているものと評価できる。
また、事例の発信や相談件数は前年度から減少し、目標達成には至っていないことから、これまでのノウハウを生かした様々な事業を展開するとともに、実施事業の周知の対象者により伝わるように手法や時期を工夫する等、積極的な情報発信を推進し、事業目的や各指標における目標の達成に向けて、より効果的な施設の運営を期待する。

事業内容 4	若者支援総合センター・若者活動センター管理運営事業	採算性	採算性 (市補助等除く)	市施策関係性	民間代替性	...R7評価シート（R6決算）より転記 ...R6具体的な行動計画より転記
		○	/	○	×	
主要事業名	若者支援総合センター・若者活動センター管理運営事業	[設立・出資目的と当該事業との具体的な関連性]		若者の社会的自立を総合的に支援することを目的とする。		

1.事業内容	市支出欄	金額欄
施設・設備等の維持管理に関する業務	市指定管理費（非公募）	180,323（千円）
若者の自立支援事業		
若者同士の交流促進事業		
若者の社会参加促進事業		
若者の社会的自立に関する調査・研究事業		
若者支援ネットワークの構築に関する業務		
高校中退等の若者の社会的自立促進に係る業務	市委託料（随意契約）	3,955（千円）
白石区複合庁舎まちづくりイベント広場等管理運営業務	市委託料（随意契約）	3,613（千円）

2.実施結果							
(1)事業収支（単位：千円）				(2)活動指標			
項目	R5年度	R6年度			R5年度実績	R6年度目標	R6年度実績
収入	254,083	260,064		① 施設の利用促進（貸室稼働率）	67.7%	70.0%	71.7%
（経常収益比）	(+3.3%)	(+3.2%)		② 地域若者サポーターの新規獲得者数	52人	60人	107人
市補助金・交付金・負担金	0	0		③ 交流促進プログラムに参加した若者の延べ人数	7,747人	5,000人	10,595人
市業務委託料	7,771	7,568		④ 年間利用者総数（新規）	247,692人	249,000人	272,169人
市指定管理費	179,067	180,323		⑤ 年間事業プログラム参加者総数（新規）	45,733人	45,300人	48,887人
市施設利用料金収入	25,795	27,007		(3)成果指標			
自主事業収入（補助金除く）	39,700	43,436			R5年度実績	R6年度目標	R6年度実績
その他収入	1,750	1,730		① 若者支援施設に登録した若者等の人数	13,470人	16,000人	14,776人
項目	R5年度	R6年度		② 若者支援施設の若者の延べ利用者数	191,704人	200,000人	212,215人
費用（支出）	249,915	249,948		③ 新規に登録した引きこもり・ニートと呼ばれる若者等の人数	353人	400人	310人
事業費	242,734	243,128		④ 進路決定及び最適な支援機関につながった困難を有する若者の人数	267人	345人	291人
管理費等	7,181	6,820		⑤ 社会活動及び育成プログラムに参加した若者の延べ人数	2,650人	600人	2,585人
項目	R5年度	R6年度		3.所管局による評価			
収支差	4,168	10,116		事業目的に対して事業の効果は ☐ 十分出ている ☒ 高める余地あり ☐ 出していない			
収支比率	101.67%	104.05%		成果指標は、若者支援施設の延べ利用者数、社会活動及び育成プログラムに参加した若者の延べ人数は目標値に届いたものの、他の項目については目標値を達成することができなかった。 引き続き、若者向けのイベントを開催するなどし、施設の魅力向上を図っていただくとともに、引きこもり・ニート等困難を抱える若者が施設の支援に繋がるよう、関係機関に対するアウトリーチ等の取組を拡充し、施設の認知向上とネットワークの構築を図っていただきたい。			

事業内容5	青少年山の家管理運営事業	採算性	採算性 (市補助等除く)	市施策関係性	民間代替性	...R7評価シート（R6決算）より転記 ...R6具体的な行動計画より転記
		○	○	○	○	
主要事業名	青少年山の家管理運営事業	[設立・出資目的と当該事業との具体的な関連性]		自然環境の中における宿泊を伴う集団生活、野外活動その他の活動を通じて青少年の健全な育成を図ることを目的とする。		

1.事業内容	市支出欄	金額欄
施設・設備等の維持管理に関する業務	市指定管理費（公募）	129,390（千円）
青少年の集団生活・野外活動等の指導助言に関する業務		
青少年の集団生活・野外活動等の普及振興に関する業務		
青少年の集団生活・野外活動等の調査研究		
施設の利用等に関する業務	市委託料（随意契約）	1,375（千円）
パッケージドプログラム出張事業		

2.実施結果

(1)事業収支（単位：千円）				(2)活動指標		R5年度実績	R6年度目標	R6年度実績	
項目		R5年度	R6年度	①	指導者養成事業	6事業19回	3事業19回	5事業8回	
収入		206,527	208,195	②	自主事業(パッケージドプログラム出張事業等	4事業20回	2事業18回	2事業18回	
	(経常収益比)	(+2.7%)	(+2.6%)	③	小学校の宿泊学習に対する事業	4事業141回	4事業122回	4事業227回	
	市補助金・交付金・負担金	0	0	④	体験活動の普及振興・啓発事業	6事業19回	6事業19回	8事業25回	
	市業務委託料	1,393	1,375	⑤	社会課題に基づく事業	2事業6回	2事業12回	3事業15回	
	市指定管理費	128,815	129,390	(3)成果指標		R5年度実績	R6年度目標	R6年度実績	
	市施設利用料金収入	71,374	72,424	①	利用者数（実利用人数）	39,675人	30,000人	36,440人	
	自主事業収入（補助金除く）	981	611	②	事業プログラム参加者総数		12,000人	15,116人	
	その他収入	3,964	4,395	③	利用のしやすさに対する満足度	91.0%	85.0%	91.0%	
項目		R5年度	R6年度	④					
費用（支出）		211,646	215,144	⑤					
	事業費	205,995	210,034	3.所管局による評価					
	管理費等	5,651	5,110	事業目的に対して事業の効果は ☐ 十分出ている ☒ 高める余地あり ☐ 出していない					
項目		R5年度	R6年度	令和6年度の施設利用者数について、目標値は上回っているものの、利用者が施設まで移動する手段の一つである借上げバスの料金値上がりや運転手不足に伴い、特に冬季間の利用に影響が及び、前年度と比較し減少する結果となった。なお、利用満足度は目標値を上回り、昨年度と同水準を維持することができている。					
収支差		▲ 5,119	▲ 6,949	令和5年度から継続実施している冬の自然体験をテーマにした事業では、自然体験に関わる団体等の協力を得ながら、親子などを対象に様々な体験ができる場を提供し、500名を超える参加者が集まった。今後も他団体との連携等により多様なプログラムや事業を開発・実践に取り組んでいただきたい。					
収支比率		97.58%	96.77%						

事業内容6	札幌市定山溪自然の村管理運営事業	採算性	採算性 (市補助等除く)	市施策関係性	民間代替性	…R7評価シート（R6決算）より転記 …R6具体的な行動計画より転記
		○	○	○	○	
主要事業名	札幌市定山溪自然の村管理運営事業	[設立・出資目的と当該事業との具体的な関連性]		自然環境のなかで行う自然観察、野外活動その他の活動を等して市民の自然に対する関心と理解を深めるとともに、市民の健康の増進及び交流の促進を図ることを目的とする。		

1.事業内容	市支出欄	金額欄
施設の維持管理業務	市指定管理費（公募）	77,903（千円）
自然体験活動のため、自然の村を使用させ、必要な指導助言を行う業務		
自然体験活動の普及振興に関する業務		
自然体験活動に関する調査研究、資料の収集及び提供に関する業務		
その他自然の村の設置目的を達成するために必要な業務		
施設の使用承認等に関する業務		

2. 実施結果

(1)事業収支（単位：千円）		
項目	R5年度	R6年度
収入	104,135	103,992
（経常収益比）	(+1.3%)	(+1.3%)
市補助金・交付金・負担金	0	0
市業務委託料	0	0
市指定管理費	77,647	77,903
市施設利用料金収入	20,752	21,160
自主事業収入（補助金除く）	642	700
その他収入	5,094	4,229
項目	R5年度	R6年度
費用（支出）	97,446	99,127
事業費	94,618	96,574
管理費等	2,828	2,553
項目	R5年度	R6年度
収支差	6,689	4,865
収支比率	106.86%	104.91%

(2)活動指標		R5年度実績	R6年度目標	R6年度実績
①	自然体験活動のため、自然の村を使用させ、必要な指導助言を行う業務	4事業218回	9事業240回	9事業313回
②	自然体験活動の普及振興に関する業務	5事業22回	6事業51回	5事業30回
③	自然体験活動に関する調査研究、資料の収集及び提供に関する業務	2事業2回	2事業2回	2事業2回
④	その他自然の村の設置目的を達成するために必要な業務	8事業32回	1事業1回	1事業1回
⑤	施設ボランティア登録者数	29人	20人	13人
(3)成果指標		R5年度実績	R6年度目標	R6年度実績
①	利用者数	19,411人	19,200人	18,654人
②	利用件数（利用施設数）	6,939	6,900	6,645
③	事業参加者数	6,548人	5,760人	8,112人
④	施設ボランティア活動回数	36回	40回	52回
⑤	利用者アンケートにおける総合的な満足度	98.5%	98.0%	98.5%

3.所管局による評価

事業目的に対して事業の効果は

□十分出ている

■高める余地あり

□出していない

令和6年度の利用者数は19,200人の目標に届かず18,654人だったが、事業参加者数は5,760人の目標を大きく上回る8,112人だった。利用満足度も高水準を維持しており、アンケート結果を丁寧に検討しアウトリーチ型事業の種類を増やすなど、利用者ニーズを的確に捉えている。

一方で夏休み時期を除く平日や冬期間等の閑散期の利用率向上が課題であるため、企業の研修会場として施設をPRするなど新たな事業展開を図り、今後も課題解決へ向け取り組んでいただきたい。

事業内容 7	こども劇場管理運営事業	採算性	採算性 (市補助等除く)	市施策関係性	民間代替性	…R7評価シート（R6決算）より転記 …R6具体的な行動計画より転記
		○	/	○	×	
主要事業名	こども劇場管理運営事業	[設立・出資目的と当該事業との具体的な関連性]		人形劇、児童劇等の制作及び発表と制作団体の育成を通じて青少年の情操のかん養を図り、もってその健全な育成その他活動に資することを目的とする。		

1.事業内容		市支出欄	金額欄
施設の維持管理業務		市指定管理費（非公募）	71,987（千円）
人形劇等の制作・発表の場の提供、人形劇場等の制作に関する指導及び講習会等の開催、その他設置目的のための必要な事業			

2.実施結果				
(1)事業収支（単位：千円）				(2)活動指標
収入 (経常収益比)	項目	R5年度	R6年度	R5年度実績
	収入	90,835	100,721	5,554千円
	(経常収益比)	(+1.2%)	(+1.3%)	5,600千円
	市補助金・交付金・負担金	0	0	6,351千円
	市業務委託料	0	0	9,228人
	市指定管理費	71,465	71,987	10,150人
	市施設利用料金収入	5,554	6,351	97,816人
	自主事業収入（補助金除く）	368	434	24,000人
	その他収入	13,448	21,949	31,657人
	その他収入	13,448	21,949	4,027人
費用（支出）	項目	R5年度	R6年度	R5年度実績
	費用（支出）	91,181	101,188	R6年度目標
	事業費	88,808	98,803	R6年度実績
	管理費等	2,373	2,385	
				(3)成果指標
収支差	項目	R5年度	R6年度	① 新規人形劇の誕生
	収支差	▲ 346	▲ 467	② ステージ数
	収支比率	99.62%	99.54%	③ 総入館者数
				④ 観客者アンケートにおける満足度
				⑤
				3.所管局による評価
				事業目的に対して事業の効果は □十分出ている ■高める余地あり □出していない
				地域へのアウトリーチ事業の充実は目標に届かなかったが、その他の指標ではすべて目標を達成している。特にステージ数や総入館者数は、前年度よりも増加しており、観客者アンケートにおける満足度も昨年度同様高い水準となっていることから、運営状態は良好であると評価できる。加えて公演事業や人材育成事業を通してインクルーシブの推進、子ども文化の発信、地域連携等多岐にわたる事業を継続して実施している点も評価できる。
				今後も、子どもや劇団に寄り添った札幌市の児童文化の拠点施設として、より魅力的な創意工夫ある事業を展開していくことを期待する。

事業内容 8	北方自然教育園管理事業	採算性	採算性 (市補助等除く)	市施策関係性	民間代替性	...R7評価シート（R6決算）より転記
		○	/	○	○	...R6具体的な行動計画より転記
主要事業名	北方自然教育園管理事業	[設立・出資目的と当該事業との具体的な関連性]		北国の自然環境の中で体験的に学習できる場を提供するとともに、教育及び文化の向上に寄与することを目的とする。		

1.事業内容	市支出欄	金額欄
自然観察・採集等に関する学習機会の提供業務	市指定管理費（公募）	32,158（千円）
自然体験・展示に関する情報収集及び提供業務		
市民の自主活動及び交流の支援業務		
農業体験業務		
教材用生物及び自然体験学習の提供業務		
自然観察、飼育栽培に関する研修業務		
自然体験や展示に関する相談業務		
施設利用に関する業務		

2.実施結果				
(1)事業収支（単位：千円）				(2)活動指標
項目 R5年度 R6年度	収入	32,088	32,553	① 農業体験業務
	（経常収益比）	(+0.4%)	(+0.4%)	② 教材用生物の提供業務
	市補助金・交付金・負担金	0	0	③ 自然体験学習の提供業務
	市業務委託料	0	0	④ 自然観察、飼育栽培に関する研修業務
	市指定管理費	31,755	32,158	⑤ 自然体験や展示に関する相談業務
	市施設利用料金収入	128	189	
	自主事業収入（補助金除く）	205	206	(3)成果指標
	その他収入	0	0	① 施設利用者数
	費用（支出）	30,501	28,727	② 事業参加者数
	事業費	29,961	28,232	③ 体験農場利用人数
項目 R5年度 R6年度	管理費等	540	495	④ ボランティア登録数
	収支差	1,587	3,826	⑤ 利用者アンケートにおける総合的な満足度
	収支比率	105.20%	113.32%	
				3.所管局による評価
				事業目的に対して事業の効果は ☐ 十分出ている ☒ 高める余地あり ☐ 出していない
				教材用生物の提供業務や農業体験業務などの項目において、前年度実績や目標値を下回っており、北方自然教育園の設置目的を達成するためには更なる工夫が必要である。

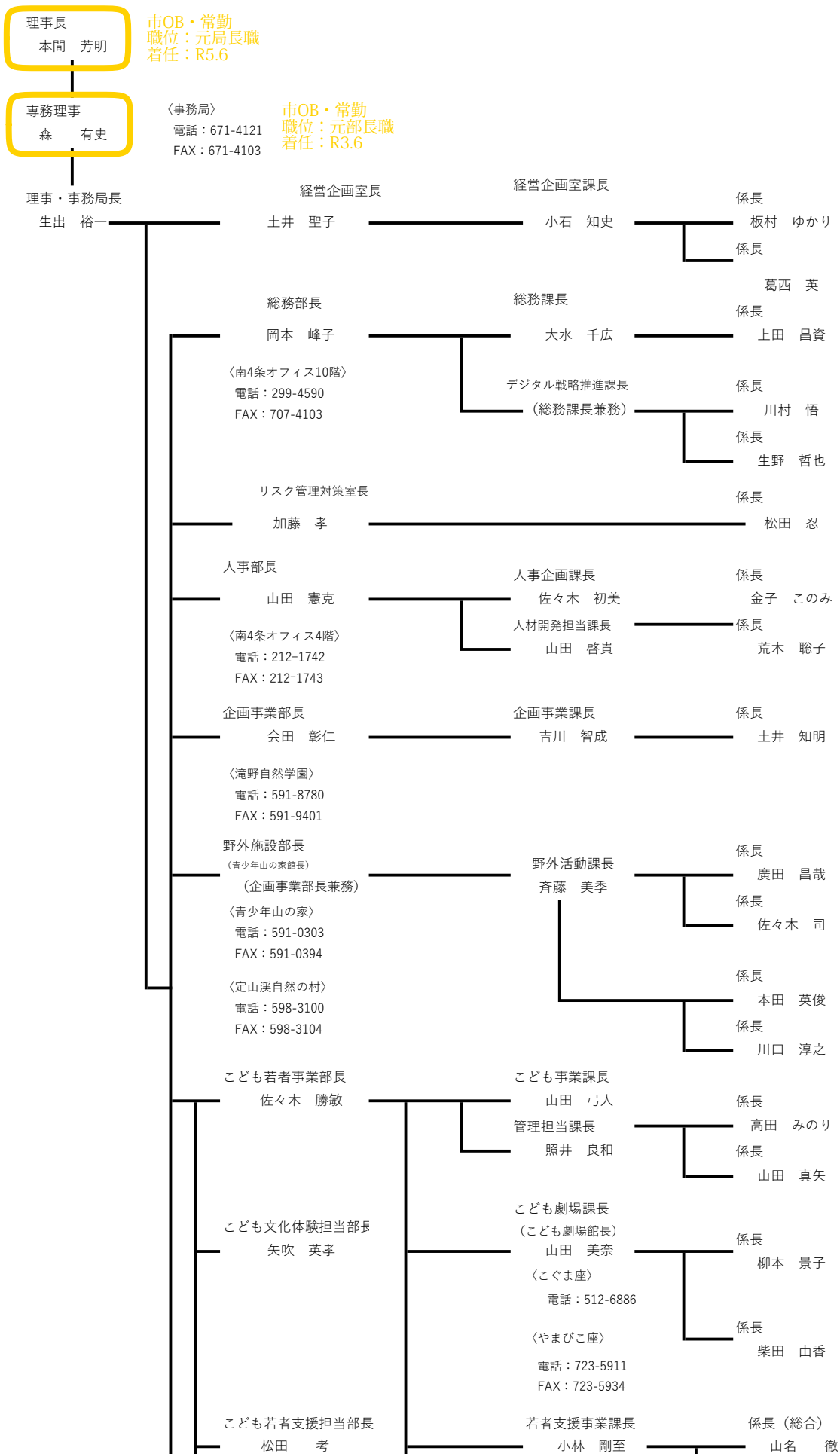
III 役員・管理職情報

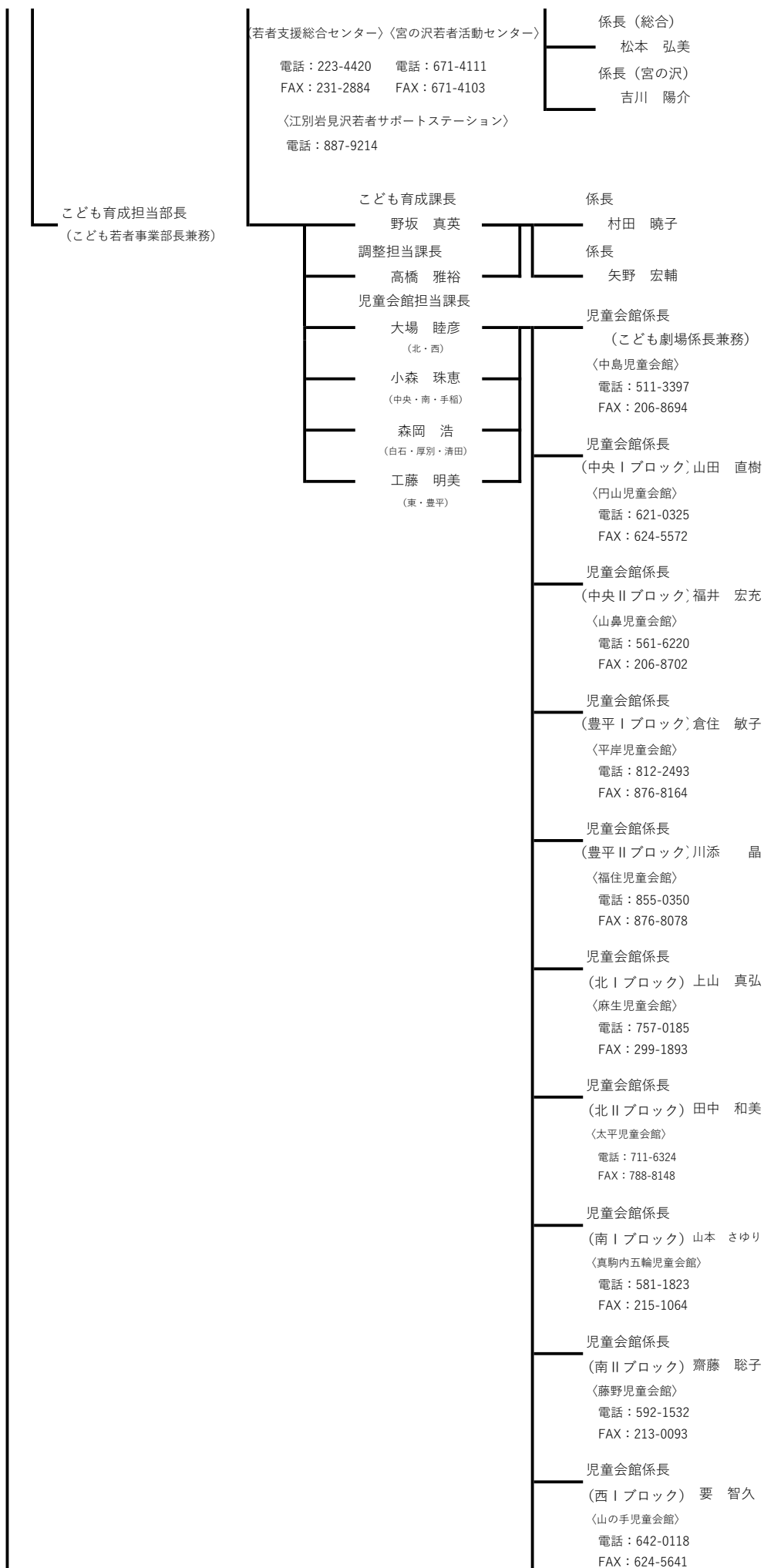
令和7年7月1日現在

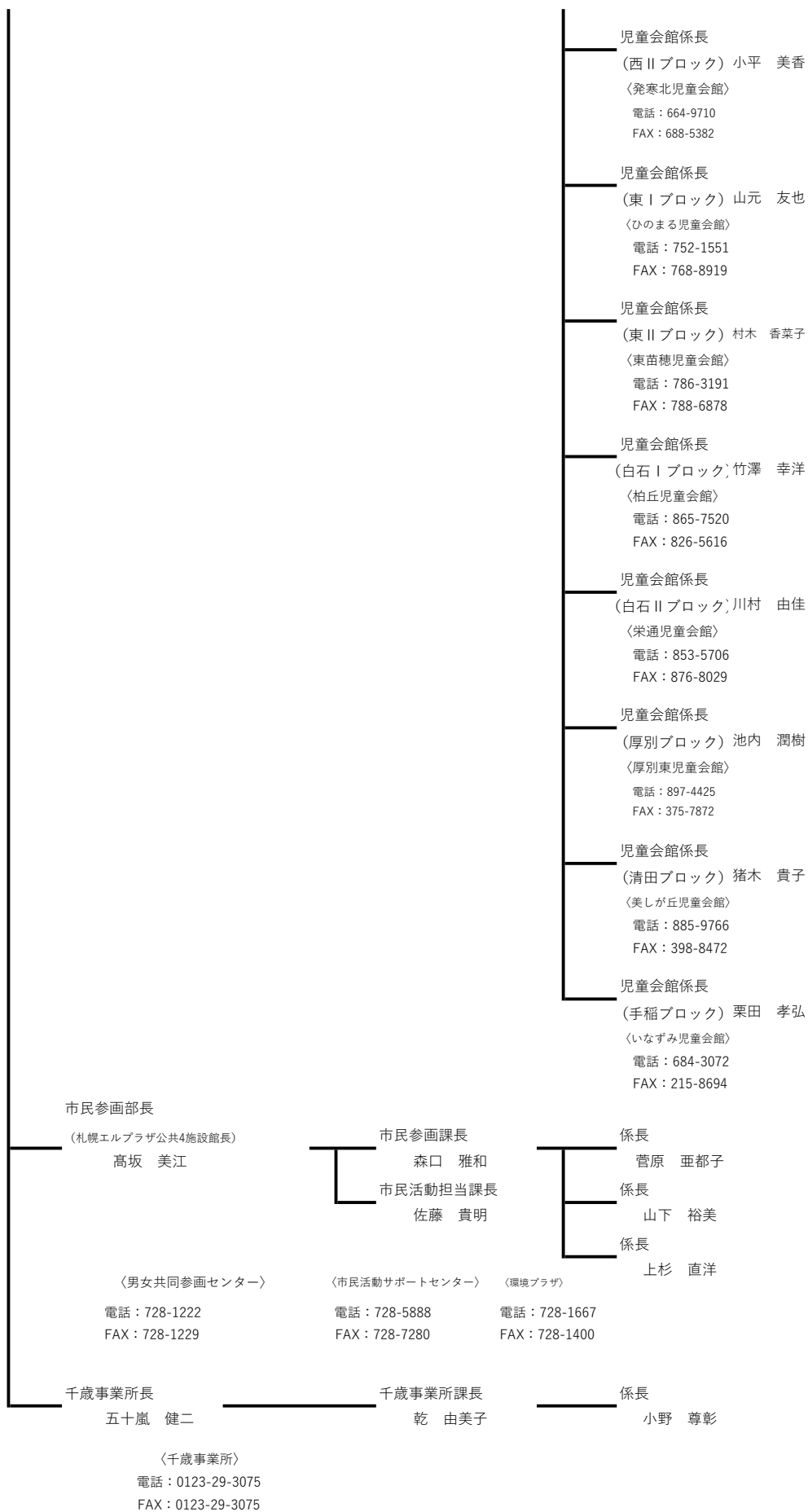
OB・現職	役職	団体職名（現在）	市職位等（出身）	就任年月日	職務内容	派遣・再就職が必要な理由
市OB	常勤役員	専務理事	元部長職	Ｒ〇.〇		（R6具体的な行動計画の人的関与欄、市職員部HP公表内容等を参照の上、入力ください）
市OB	常勤役員	理事長	元局長職	R5.6	法人を代表し、業務全般を統括する。	当該団体は、人とのつながりを通じて青少年の健全育成と青少年女性の社会参加を促進し、魅力あふれる地域社会創造のための主体的な活動を支援することにより、地域社会の発展及び向上を図り、もって豊かな生活の実現に寄与することを目的としている。この目的を達成するために公益財団法人として透明かつ適正な法人運営が求められており、各法律によって善管注意義務を負うこととされている。その代表及び専務理事として、これらの状況を理解し、各事業における受託事業及び公の施設にかかる指定管理事業を札幌市の基本施策や方針等を理解しながら進める必要があることから、市政全般にわたって幅広い知識や豊富な経験を有した市の退職者が適任であると考えため。
市OB	常勤管理職	専務理事	元部長職	R3.6	理事長を補佐するとともに業務全般の執行管理を担う。	

公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会 機構図

2025.7.1 現在







公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会

役員・評議員名簿

(理事・監事)

(令和7年6月24日現在、敬称略)

役職名	氏 名	公職等
理事	本間 芳明	(公財) さっぽろ青少年女性活動協会 理事長
理事	森 有史	(公財) さっぽろ青少年女性活動協会 専務理事
理事	相馬 宏哉	NPO法人ネイチャープログラムデザイン 理事長
理事	菊地 秀一	(一社) 札幌市私立保育連盟 会長
理事	藪 淳一	(一社) 札幌市私立幼稚園連合会 会長
理事	生出 裕一	(公財) さっぽろ青少年女性活動協会 事務局長
理事	犬嶋 ユカリ	株式会社井上技研 取締役副社長
監事	西田 史明	札幌商工会議所 理事・事務局長
監事	田瀬 祥夫	(一社) エリアクラフト北海道 代表理事 / 公認会計士

(評議員)

役職名	氏 名	公職等
評議員	東田 俊和	(公財) 北海道青少年育成協会 専務理事
評議員	梶井 祥子	社会福祉法人札幌市社会福祉協議会 会長
評議員	菊池 恒	札幌市商店街振興組合連合会 相談役
評議員	西田 充潔	北星学園大学 教授
評議員	秦 直樹	社会福祉法人常德会 理事長
評議員	林 美枝子	日本医療大学 教授
評議員	林川 希	札幌市PTA協議会 副会長
評議員	箭原 恭子	(公社) 札幌市母子寡婦福祉連合会 理事長